

冬に流行する嘔吐・下痢症（ウイルス性胃腸炎）

1. ウイルス性胃腸炎ってどんな病気？

ウイルスに感染して嘔吐や下痢をきたす病気です。
冬にはやり、主に乳幼児に感染します。

2. どんなウイルスによっておこりますか？

①ノロウイルスによる感染性腸炎

11月頃から3月頃に流行し、こどもから老人まで感染します。

②ロタウイルスによる感染性胃腸炎

冬から春に流行し、生後6ヶ月から2才までの乳幼児に多く感染します。

白色やクリーム色の下痢便が特徴です。

③アデノウイルスによる感染性胃腸炎

ノロウイルスやロタウイルスよりも頻度は少ないですが、主に乳幼児に感染します。

3. どうやって感染しますか？

①経口感染

汚染された食物や、便や吐物に含まれるウイルスが手指を介して口に入ることでうつります。

②飛沫感染

吐物や排泄物が乾いて空気中に舞い上がり、そのウイルスを吸い込むことでうつります。

4. どんな症状がでますか？

潜伏期間は約2～3日です。

吐き気・嘔吐・下痢・腹痛・発熱など症状があらわれます。

下痢や嘔吐が続くと脱水やけいれんをひきおこし入院が必要となります。

5. どうやって診断するのですか？

便を採って10～20分ほどでウイルスを検出する方法があります。

現在、ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルスが検査できます。

6. 治療は？

ウイルスによる嘔吐・下痢症に特効薬はありません。

下痢止めの薬はかえって症状を長引かせることがあります。

脱水症状を防ぐため水分補給が必要です。

7. 感染を予防するには？

家族に感染している人がいるときは、調理前、食事前、トイレの後の手洗を行い、

OYAKE こどもカルテ こどもの病気について

食品はしっかり熱を通して食べるようにしましょう(85℃で1分以上加熱)。

吐物や排泄物を処理するときは、使い捨て手袋やマスクを使用し、乾かないうちにすばやく処理し、消毒しましょう。

8. どのように消毒すればよいのですか？

ノロウイルスはアルコール消毒が無効です。

消毒は熱湯で1分以上、次亜塩素酸ナトリウムで洗浄します。

多くの人が触れるドアノブや手すりなどはこまめに消毒しましょう。

9. いつから登園・登校できますか？

感染したらお休みします。症状が回復してから登園・登校してください。

症状がなくなっても3週以上は便中にウイルスが排泄されます。

手洗いは続けて下さい。

10. 予防接種はありますか？

ロタウイルス胃腸炎の予防接種があります。

シロップ状の飲むワクチンです。

生後6週から接種できます。任意接種のため費用がかかります。かかりつけの小児科医に相談しましょう。